

三次市行財政改革大綱（案）の提言の骨子

前段

審議会での意見交換を踏まえて所定の修正がされており，大綱案は適当であるという合意に至った。

行政への提言

- ・ 厳しい財政状況の徹底公開による市民との情報共有及び外部監査機能の強化が必要。
- ・ 行財政改革と新しい公共の考え方による人づくりを一体的に考え，職員の意識改革や人材育成のための研修の充実を望む。
- ・ 推進計画策定後は，毎年度末状況をチェックして，翌年に反映させるチェック体制が必要。
- ・ 厳しい財政状況の中でも市が発展していくためには，将来に向けた必要な投資は行うべきである。中国横断自動車道尾道松江線の開通も予定されており交流人口を増やしていくような方向性が期待される。

議会への提言

- ・ 議会内部で議員定数や報酬削減について議論が始まると聞いているので，議会活動の機能・役割の強化を推進しつつ，時代の要請を受け市民の負託に的確に答えられるような議論を期待する。

市民への提言

- ・ 新しい公共の考えに基づき，市民一人ひとりが公共サービスを支える一員の自覚を持ち，積極的に参画することを期待する。
- ・ 地域の絆を再構築し，信頼と共生を基本とする地域づくりの実現をめざす。